

色の話 三題

永田 泰弘

色

覺

氣

名

色 覺

色が見える

光



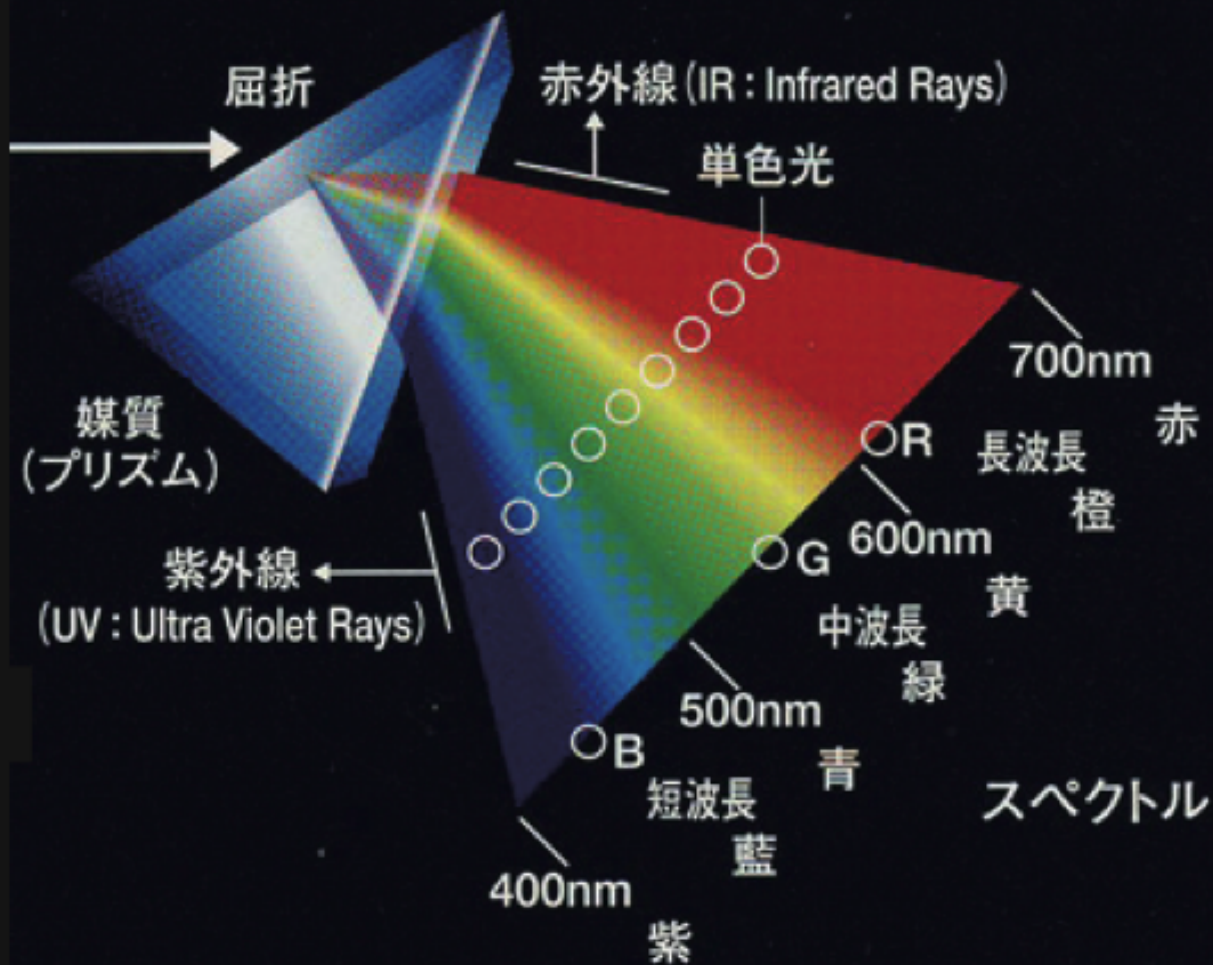
眼

電磁波

光

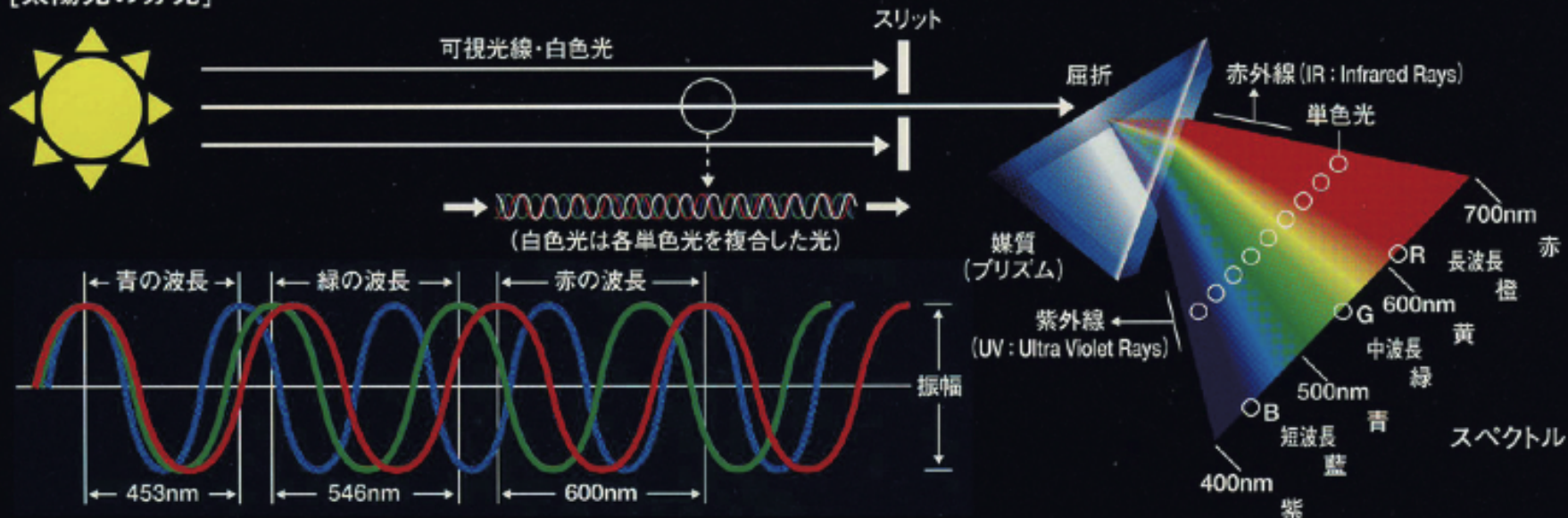
可視光線

可視光線



光の分光と電磁波

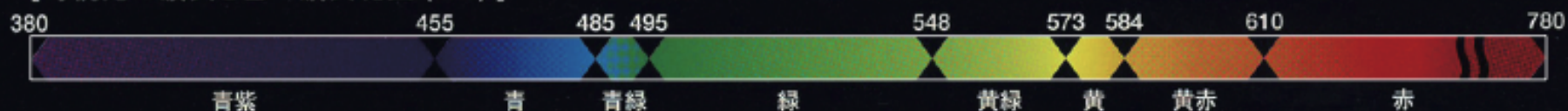
[太陽光の分光]



[電磁波の波長と名称]



[可視光の波長と色 波長範囲 (nm)]



光源色の色名範囲 (JIS Z 8110)

色が見える



色を知る

網膜 →

赤 緑 青

神経 →

赤 緑 黄 青

脳 → 色知覚

色と感情

忍ぶねど

色にいでとけり

わが恋は 物や思ふと

人のとふまで 平兼盛

色即是空

空即是色

色のもつ感情効果

男色

女色

上品

下品

色のもつ感情効果

暖寒

色相依存

軽重

明度 //

派手地味

彩度 //

国旗の色の象徴性

勤勉と力

熱血

名誉, 栄光



ドイツ

国旗の色の象徴性



ハンガリー

流された血

純潔, 川

希望, 山々

国旗の色の象徴性



ロシア

高貴と自由

名誉と純潔

愛と勇気

色のもつ象徴性

情熱・怒り・危険

家庭・幸・温もり

明朗・軽卒・注意

色のもつ象徴性

平和・若さ・健康

知性・平靜・冷淡

静寂・格調・孤独

色のもつ象徴性

幸福・愛情・淫ら

優雅・高尚・嫉妬

和風・伝統・平凡

色のもつ象徴性

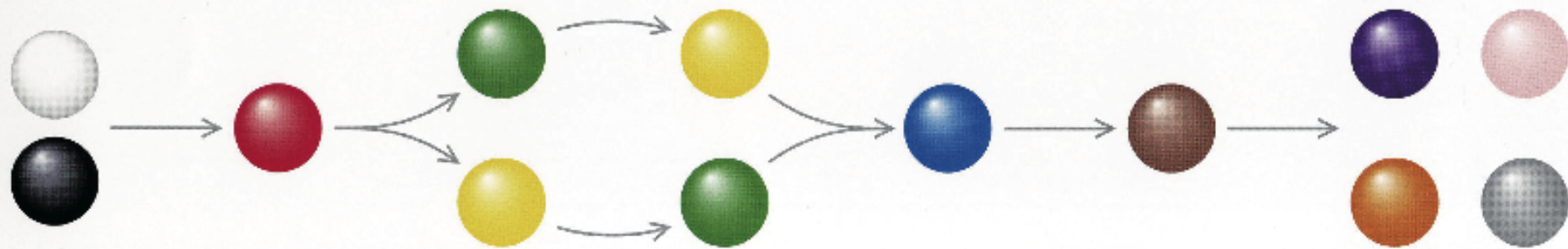
純潔・永遠・猜潔

不安・中立・憂鬱

恐怖・高級・絶望

色 名

基本色彩語



バーリンとケイによる基本色彩語の発生から進化の過程
Berlin and Kay's process of development of the basic color terms and their evolution

色名の発生と進化

色の表示方法

慣用色名

表色系表示

系統色名

慣用色名

桜色・朱鷺色・桃色・
紅梅色・紅色・茜色・
朱色・東雲色・樺色・
杏色・伽羅色・梅染・
丁字茶・栗色・焦茶・

慣用色名

山吹色・枯色・飴色・

黄椽・金茶・琥珀色・

支子・鬱金色・杳色・

黄檗色・鶉色・萌黄・

苔色・山葵色・若緑・

慣用色名

白緑・緑青色・深緑・
青磁色・水色・瓶覗・
新橋色・薄縹・空色・
露草色・縹色・藍色・
杜若色・紺色・藤色・

慣用色名

棟色・紫苑色・堇色・
花紫・江戸紫・似紫・
二藍・京紫・古代紫・
滅紫・牡丹色・生成・
銀鼠・茶鼠・利休鼠・

表色系と原色

CIE 表色系 X Y Z

マンセル表色系

R Y G B P

NCS 表色系 R Y G B

猩々緋の表示

CIE $Y=19.27$
 $x=0.5901$
 $y=0.3370$

マンセル = 7.5R5/14

NCS = 1090-Y80R

マンセル表示

7.5R

5 / 14

色相



明度

彩度

系統色名とは

マンセル表色系を準用
して、基本色名に、
色相・明度・彩度方向
の形容詞をつけて
表現する色名システム。

系統色名は

基本色名は、13種、

形容詞は、27種、

系統色名は、350種。

納戸色：つよいの緑みの青

團十郎茶：くすんだ黄赤

水浅葱：やわらかい青緑

深山鼠：緑みの明るい灰色

勿忘草色：明るい青

ご猜聴
ありがとう
ございました。

永田 泰弘